

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための一橋大学の活動指針

レベル		授業	研究活動	業務体制	会議等	入構・門扉	学生の課外活動	出張等
0	通常	通常通り。	通常通り。	通常通り。	通常通り。	通常通り。	通常通り。	通常通り。ただし、海外の流行地域へのお出張等を自粛するように要請する。
1	一部制限	感染防止に最大限配慮したうえで、原則として対面授業とする。	感染拡大防止に最大限配慮したうえで、大学内における研究活動を可とする。	感染拡大防止に最大限配慮したうえで、通常通りの勤務とする。	オンライン会議を活用することとし、対面で会議を行う際には、感染拡大防止に最大限配慮する。	大学関係者以外のお入構については、本学の業務上お入構が必要であり、感染拡大防止に最大限配慮されている場合とする。門扉は閉門し、お入構の際に身分証を確認する。	感染拡大防止に最大限配慮したうえで課外活動を可とする。会食、宿泊等の濃厚接触を伴うイベント、活動等を禁止する。	流行地域が目的地又は出発地となる出張等を自粛するように要請する。
2	制限(小)	対面授業とオンライン授業を組み合わせて実施。対面の場合、感染拡大防止に最大限配慮する。	大学内における研究活動とともに、在宅による研究も活用する。集合形式によるセミナーなどを実施する場合は、感染拡大防止に最大限配慮する。	可能な限りの時差出勤、限定的なテレワークを活用し、職員間の距離を拡幅するなど、より一層の感染拡大防止策を講じたうえで業務を実施する。	対面会議は必要最小限とし、原則としてオンライン会議を実施する。	大学関係者以外のお入構を禁止し、学生・教職員の構内での滞在時間を必要最小限とする。門扉は閉門し、お入構の際に身分証を確認する。	感染拡大防止に最大限配慮されていると認められた課外活動に限る。会食、宿泊等の濃厚接触を伴うイベント、活動等を禁止する。	同上。
3	制限(中)	同上。	大学内における研究活動とともに、在宅による研究も活用する。集合形式によるセミナーなどの実施を禁止する。	同上。	原則として、オンライン会議のみ実施。	大学関係者以外のお入構を禁止し、学生・教職員の入構は、授業、研究又は事務業務を除き自粛を要請する。門扉は閉門し、お入構の際に身分証を確認する。	原則として、全面禁止とする。	流行地域が目的地又は出発地となる不要不急のお出張等を原則禁止し、部局長の判断により許可する場合のみ例外として認める。
4	制限(大)	原則としてオンライン授業とし、ゼミなど必要最小限において対面授業の実施を可とする。対面の場合、感染拡大防止に最大限配慮する。	在宅での研究を原則とし、大学内で行う研究活動は緊急を要する場合のみとする。	大学運営に支障のない範囲においてテレワークを活用して出勤人数を減らし、業務の効率化やローテーション体制なども併用して業務を継続する。	オンライン会議のみ実施。	大学関係者以外のお入構を禁止するとともに、学生・教職員の不要不急のお入構を原則禁止する。門扉は閉門し、必要かつ緊急を要する場合のみ身分証を提示してお入構することとする。	全面禁止とする。	流行地域が目的地又は出発地となる不要不急のお出張等を原則禁止する。
5	原則停止	オンライン授業のみ実施する。ただし、教員が大学内からオンライン授業を行うことは禁止する。	原則、大学内で行うすべての研究活動を停止する。ただし、部局長の判断により緊急性の高い場合のみ例外的に出勤を許可し、守衛所でのチェックを受けてからお入構することとする。	原則、出勤停止とし、テレワークに切り替える。ただし、管理監督者の判断により緊急性の高い場合のみ例外的に出勤を許可し、守衛所でのチェックを受けてからお入構することとする。	オンライン会議のみ実施。ただし、大学内からオンライン会議を行うことは禁止する。	門扉は閉門し、緊急性の高い業務・研究に限り、守衛所においてチェックをして、お入構を許可する。	同上。	原則禁止とする。

※千代田キャンパスについては、門扉の取扱いは学術総合センターの判断によることとする。

※上記内容は今後の社会情勢の変化等により、予告なく変更する場合があります。